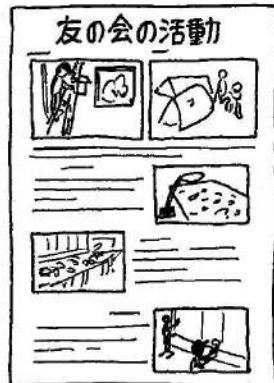


若葉・青菜の季節

友の会常設展示コーナー更新 (令和3年4月15日)

お帰りコノハズク (令和3年4月17日)



3階常設
展示に友の会
コーナーを設けて
から、7年ぶりの
展示更新をしま
した。
熊谷渉くんの
奇形クワガタの標本
と池田慎之介くんの
チョウ類標本を追加。
友の会の活動を紹介
するパネルも新しくし
ました。

サクラ散る
(令和3年4月1日)

3月27日に満開を迎えたソメイヨシノは、前年
よりも2週間ほど早く散り始めました。
新城市の木々マサクラは3月29日に満開。
昨年より9日早い開花でした。
だいぶ早く季節が動いている感じですね。

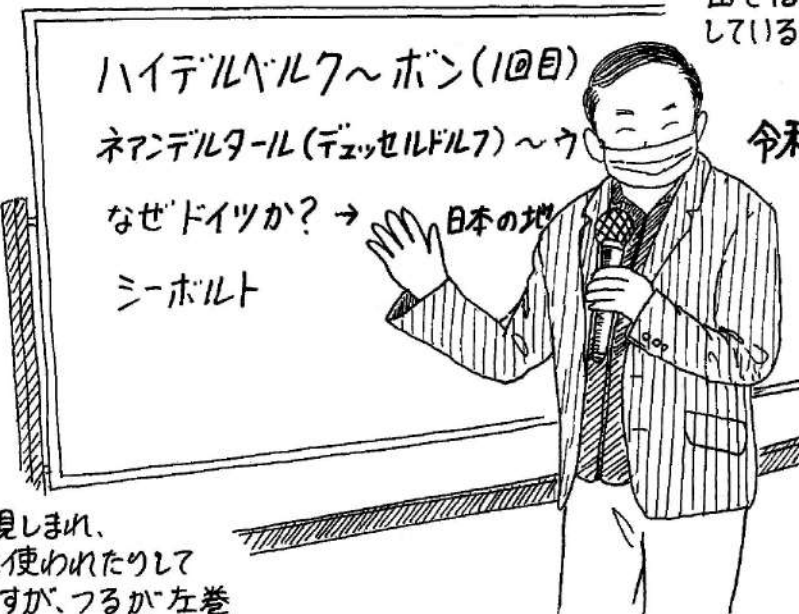


今年初の鳴き声が響きました。仏坂峠付近
で地元の小野田さんが確認しました。
その後も22日、27日と確認されました。鳳来寺
山ではまだ未確認ですが、山中のどこかに飛来
しているのではないかと期待しています。



フジの花咲く
(令和3年4月14日)

この季節になるとフジの
花が各地で目立ちはじめます。
スギやヒノキの植林地でも、つる
を巻きつけて寄主をおおいつくす
ほどになっているものもあります。
紫色の藤の花は昔から日本人に親しまれ、
庭に植えて藤棚をつくらたり、家紋に使われたりして
います。時々、白い花のフジを見かけますが、つるが左巻
きならばヤマフジの白花のようです。1ダフジは右巻きです。



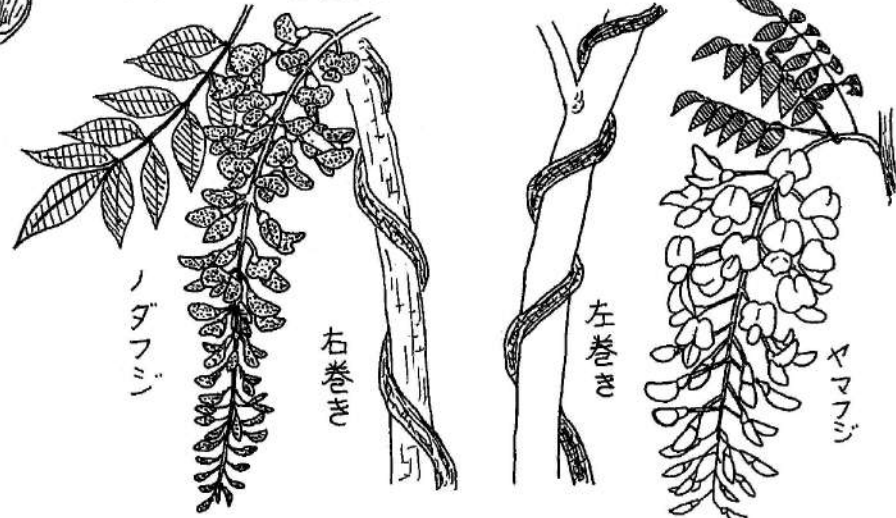
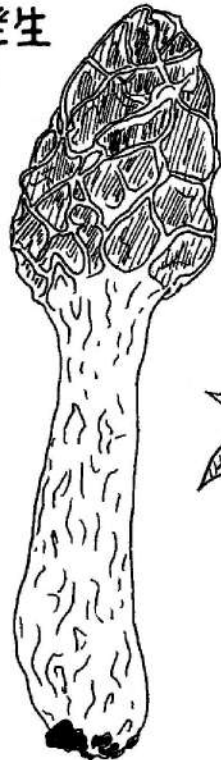
ハイデルベルグ～ボン(10日)
ネアンデルタール(デュッセルドルフ)～ウ
なぜドイツか? → 日本
ミーホルト

令和3年度 学術委員総会、友の会総会
(令和3年4月18日)

午前に学術委員総会がおこなわれ、
午後には友の会総会が開かれました。
総会に先立ち、学術委員の河村善也
先生による記念講演がありました。「ドイツ
の博物館を訪ねて」です。今回は前半
部分で、次は来年度の予定です。
歴史のあるドイツの博物館の話が
聞けて幸せです。

オオアミガサタケ発生
(令和3年4月14日)

豊川市東曙町の
民家の庭に発生し
ました。これまでに
きのこが生えたこと
がなく、いきなり、
しかも群生したよう
です。どうやら
オオアミガサタケの
ようです。初めて
お目にかかります。
大きなものは、
20cmほども
ありました。



野外学習会「作手高原の春の植物」
(令和3年4月25日、39名参加、晴れ)

作手鬼ノ保広場のリフレッシュセンターに
集合しました。ゆっくりコースと健脚コースに分
かれての観察となりました。
健脚コースはスギ・ヒノキの植林内を歩きました。
岩場に咲くヤマフジの花が私たちの足を
とめました。
植林された林の中でも春を感じる植物が根づ
いています。鬼ノ保の湿地では植栽されたミスバ
ショウの花が終わり、若葉の新緑が風にそよ
いでこちよい会となりました。

